

「看護師のための緩和ケア研究会」10年の歩みから、 緩和ケアの未来を考える

～看護師が緩和ケアに果たすべき役割とは～

皆様の参加を
お待ちしております
おります

10th anniversary

今回10周年という節目を迎えるにあたり、緩和ケアを提供する私たちが看護師としての質を高めるために必要な要素は何か、共に考えましょう。

シンポジウムを通して、これからの緩和医療の中で看護師が果たす役割について皆様と一緒に検討する機会としたいと思います。

【シンポジウム】

1. 医師の立場から考える

「これからの緩和ケアを担う看護師に求められる能力とは」

～緩和医療の現状と課題を踏まえて～

講師：国立がん研究センター がん対策情報センター

がん医療支援部長 加藤 雅志先生

2. 本研究会の歩みと緩和ケアに携わる看護師に求められる役割

講師：横浜市立大学看護学部教授 がん看護専門看護師 渡邊 眞理先生

3. 地域緩和ケアを担う新たな看護師の役割

講師：カイロス・アンド・カンパニー シニアディレクター

がん看護専門看護師 小笠原 利枝先生

4. 質の高い緩和ケアを提供する人材育成

講師：済生会横浜市南部病院 がん看護専門看護師 嶋中 ますみ先生

【ディスカッション】

【まとめ】

CN・CNS
更新
ポイントに
なります



ランチョンプレゼンテーション 12:15～

オピオイド誘発性便秘症の対策

神奈川県立がんセンター緩和ケア認定看護師 山口里枝



日時：平成30年12月1日（土）

12時15分～16時30分

場所：TKP ガーデンシティ横浜 6F「ホール6J」

（開場：12:00）

参加費：1000円

共催：看護職のための神奈川緩和ケア研究会/塩野義製薬(株)

申し込み方法：

別紙の様式で11月16日

（金）までにFAXで申し込

みをしてください

問い合わせ先：

横浜医療センター

地域医療連携室

日塔裕子（にっとうひろこ）

FAX：

045-853-8356



【地図】



住所

〒221-0056
神奈川県横浜市神奈川区金港町3-1
コンカード横浜 2F/6F (事務所：2F)
TEL：045-450-6317 (事務所直通)

アクセス

- 京急本線 横浜駅 きた東口A 徒歩5分
- みなとみらい線 横浜駅 きた東口A 徒歩5分
- 東急東横線 横浜駅 きた東口A 徒歩5分
- JR東海道本線 横浜駅 きた東口A 徒歩5分
- JR横須賀線 横浜駅 きた東口A 徒歩5分
- JR京浜東北線 横浜駅 きた東口A 徒歩5分
- 横浜市営地下鉄ブルーライン 横浜駅 徒歩15分
- 相鉄本線 横浜駅 徒歩15分